

板澤武雄 いざはら 國史學者、文學博士。明治二十八年一月五日岩手縣
生れ、昭和二十七年七月十五日歿（二八九一—一九六二）。號和光。大正八年
東京帝國大學文科大學國史學科卒。宮内省勤務を経て、十一年學務院
教授、昭和十四年得度受戒、十七年東京帝大教授、二十七年法政大學
教授。蘭學史、自歐文渉史專攻。

著書『明治文化研究論叢』（合著・明治文化研究會編、昭和九年四月
七日一元社）、『白濁文化講演集・第九輯（シーボルト記念號）』（合
著、昭和十年十月二十日白濁文化協會）、『杉田玄白の「蘭學專始」』
（昭和十五年一月）、『白濁文化放送出版協會「ラヂオ新書」』、『昔の
西洋と日本』（昭和十五年九月）、『白濁文化放送出版協會「ラヂオ新
書」』、『教學叢書再輯・第二篇』（合著・教學局編、再版・昭和十
六年九月十七日内閣印刷局）、『南方園文化史講話』（昭和十七年四
月五日盛林堂書店）、『天壤無窮史觀』（昭和十八年十月十日白光書
院）、『一筋の道——天壤無窮史觀』（昭和十九年十一月）、『白光書
院』、『衣食住の歴史』（昭和二十二年八月十五日羽田書店）、『白
本とオランダ』（昭和二十五年十一月）、『二十五百至文堂「日本歴史新書」』、
『おらへんが風説書（のり）』（昭和二十二年十月）、『二十五百大東亞記念
文庫「第一回文化講座シリーズ」』等。